

AOTCA 東京会議 2023 無事閉会

2023年10月31日から11月4日まで、東京お台場にて開催されたAOTCA（アジア・オセアニアタックスコンサルタント協会、1992年創立、J・チョイ会長、加盟19の国と地域21団体）の東京会議が海外400名、国内300名参加（WEB参加を除く）のもと、無事閉会いたしました。

長谷部特別顧問（日本税理士会連合会国際税務情報研究会専門委員長）が責任者となった、タックスカンファレンスでは2日間にわたり、「OECD：BEPS2.0・PILLAR2」、「タックスコンプライアンス」、「環境税制」、「源泉所得税」、「付加価値税」など17テーマについて、13カ国22人のスピーカーにより、英語によるプレゼンテーションが行われました。

日本からは、過去最多の7名のプレゼンターが出講し、主催団体・日本税理士会連合会としてのリーダーシップを発揮しました。

次回の2024会議は中国杭州市で10月に開催予定です。



開会挨拶をする太田直樹日本税理士会連合会長